

# 教育機関が抱えるモバイル コミュニケーションに関する 主なリスクと懸念

学生、教員、教授、およびその他の職員がモバイルデバイスを使用して、新しい、革新的な方法でコミュニケーションを行うことは教育機関にとって大きなメリットとなります。しかし、この種のコミュニケーションは新たなリスクをもたらすため、個人や学校の評判が損なわれる可能性もあります。

## Retain Mobile の概要：

Retain では、Android、BlackBerry、iOS のモバイルコミュニケーションデータをアーカイブして、校内におけるモバイルコミュニケーションをモニターできます。Retain はデュアルペルソナ機能も備えています。デュアルペルソナ機能を使用すれば、アプリを通じてモバイルデバイスに個別のビジネス用番号を割り当てることで、私用のコミュニケーションデータと学校用のコミュニケーションデータを切り離して、教職員の通話やメールをモニターできます。アプリで行ったすべての通話ログとテキストメッセージが Retain にアーカイブされます。この機能により、教職員が個人所有のモバイルデバイスを業務に利用 (BYOD) する場合でも、モバイルコミュニケーションをモニターできます。

## ■ 管理可能なリスクの例：

- + いじめやネットいじめ
- + セクハラ
- + 差別
- + 機密情報の共有
- + 私用メッセージから生じる法的責任

## 規制

教育機関は厳格な規制の対象となっているため、該当する規制を認識するだけでなく、完全に遵守する必要があります。電子コミュニケーションのアーカイブと保持に関するいくつかの重要な規制およびガイドラインを以下に紹介します。これらの規制に対するコンプライアンスを確保することで、罰金、制裁、およびその他の罰則を防ぐことができます。さらに、電子メール、モバイルデータ、ソーシャルメディアの誤用に関するリスクから学生、教員、教授を保護することもできます。

- **Family Education Rights and Privacy Act (FERPA)：** 学生の教育記録を学生とその保護者が閲覧および確認する権利に関する連邦法です。電子メールやテキストメッセージなどのモバイルデータにも適用されます。
- **5 U.S.C. § 552, As Amended by Public Law No.104-231, 110 Stat.3048 (情報公開法)：** 政府機関 (公立の学校や大学など) は、形式やフォーマットを問わず、すべての記録を公開しなければなりません。他の規制とは異なり、この法律ではモバイルメッセージの保持期間は規定されていません。IT 部門は、情報を要求されたら、10 日以内に対応しなければなりません。
- 多くの州では、連邦法に加え、「サンシャイン法」または情報公開法を制定しています。

## Retain Mobile Archiving

Micro Focus® Retain Mobile は、iOS、Android、BlackBerry デバイスのメッセージをセキュリティ保護および暗号化してアーカイブします。個人所有デバイスや会社支給デバイスでビジネスデータを生成/使用する組織はこのソリューションによって法規制へのコンプライアンスを確保できます。

Retain では、Android の SMS/MMS、BBM Enterprise、通話ログと、BlackBerry の BBM、BBM Enterprise、PIN、SMS/MMS、通話ログをアーカイブできます。また、セキュリティ保護されたコミュニケーションサーバーを介して iOS と Android の暗号化された SMS/ テキストメッセージ、ビジネス専用電話番号、BBM Enterprise のデータをすべてアーカイブすることも可能です。デバイスを接続したり同期したりせずに、アーカイブをリアルタイムで実行できます。Retain は、iOS、Android、BlackBerry デバイス向けの唯一のエンタープライズ対応アーカイブソリューションです。

Retain Mobile により、貴重な情報を失うことなく、コンプライアンスを確保できます。機密データは組織内でセキュアに保管されます。

「私たちは、テキストメッセージや通話に関するコンプライアンスを確保するために、あらゆる対策を講じています。  
真のコンプライアンスを確保するには、  
**Retain Mobile** が必要不可欠です」

**STEVE CORDER 氏**

NCAA コンプライアンス担当アシスタントアスレチックディレクター  
デトロイトマーシー大学

[www.microfocus.com](http://www.microfocus.com)



マイクロフォーカス株式会社  
〒106-0032  
東京都港区六本木7-18-18  
住友不動産六本木通ビル9F  
電話 03-5413-4800  
[www.microfocus.co.jp](http://www.microfocus.co.jp)